

秋川 アメリカ淵 ゲムロック

2017.11.5 rctK

ここは、昔、クライミングジャーナル 12 号に紹介したところで、秋川流域にある「アメリカ淵」の上流にあるボルダーである。エリアマップを再アップした際に思い出し、ちょっと今の状態が気になったので行ってみると、少し掃除すれば復活しそうだったので、その後 2 回ほど掃除と新しい課題のトライを兼ねて遊びに行った。

ボルダーは川の側壁で高さは 4m 程だが、下部の 2m 程が前傾で、上部は傾斜が落ちてしまう。岩質はチャートというより硬砂岩のような感じである。雰囲気は河原で南向きなので明るく気持ちが良いが、晩秋から冬は陽光が対岸の木の陰になり北風が吹くと寒いかもしれない。

アクセスについては、車の場合、あきる野市五日市から檜原村方面に向かい、アメリカ淵(中山の滝)付近まで来たら、駐車は道路のふくらみか、有料駐車場を利用する。下元郷のトイレのある観光用駐車場(和田向バス停の先)は長時間の駐車はしないようにとの表示あり。

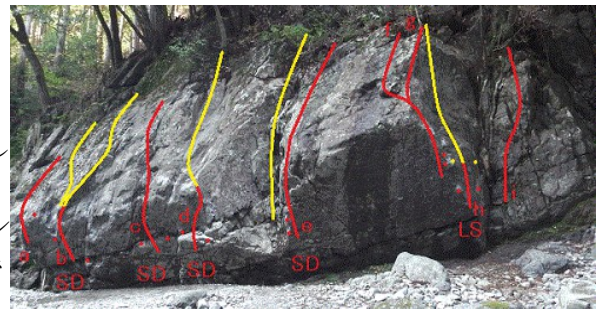
アプローチについては、川の渡渉をせずに行くには、アメリカ淵に降りる道ではなく、少し車道を先に行った観光用駐車場の手前の和田橋を左岸に渡り、直ぐ右に泉沢方向に曲がる。車道を登って行くと、大きくカーブするところに、河原へと下る踏み跡がある。少し下って堰堤上に出て沢を渡り下流方向にトラヴァースしていくと、ボルダーの下流部で河原に出られる。



《課題紹介》

●ゲムロック

ホールドには泥がまだ残り、台風の大雨後で、上部から水も垂れ、状態があまり良くなかったのが難しく感じたが、泥が流れ、きれいに乾けばそれほど難しくはないと思われる。右側の下地が昔に比べ少し下がってしまい、ボルダーの手前の岩が出てランディングが悪くなっているため、パッドを敷いた方が無難である。



課題は、全部で 11 本程あり、黄色が昔登ったラインで、赤(a~i)が新たに追加したラインである。b(課題名:桜前線の SD ヴァージョン)、c(課題名:もみじ饅頭)、f(課題名:花より男子)辺りが面白い。a(課題名:しんちゃん)は左手はへこみの小ホールド、右手は甘いピンチで、右足を上げ、右手をガバにデッド。fは手前にある石に乗らずにスタートし、ハング上のコブ状ホールドを両手で取ったらカンテ左のスラブを上がっていく。gは左手でコブをとったら、右手は右のフェイスのホールドを使いカンテ沿いに上がっていく。hは昔の課題「桜吹雪」の LS で、左手は小カチ、右手はサイドプルの小カチで、足をフットホールドに上げ、左手を f のスタートホールドに飛ばす。